



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815
電話・FAX : 0743-92-0346
発行人: 館長 藤田美佳

雨水

月ヶ瀬の二月如月(きさらぎ)といえは、月ヶ瀬梅溪早春マラソン大会と梅まつりの時期です。2月8日に予定されていたマラソン大会は、残念ながら天候の影響で中止になりました。当日の午前は、気温が低いとき特有の粉雪が吹雪になったり、湿度の高い雪が深々と降り続いたりする状況が続く、昼過ぎには、一面の雪景色になっていました。そのため、午後からは、ダンボールと竹ぼうきを活用して、玄関前の雪かきをしました。汗をかきつつ、一段落と思ったら、どこからかこどもたちの声が聞こえてきました。声の主は…なんと地区のこどもたちが、玄関から駐車場につながる坂で、楽しそうにそりすべりをしていました。その様子に、心が和む気持ちになり、思わず笑顔になりました。寒さの中でのぬくもりのひとときでした。

今年の梅まつり期間の天候はどのようになるでしょうか。開幕するなり、急に4月並みの気温となって、一気に開花が進んだように映ります。梅まつり最初の週末は、たくさんの観梅客でにぎわっていたため、幸先がよいと感じました。

ロビーでは、自主グループ月ヶ瀬写真部の会員による、恒例の「月ヶ瀬写真展」を開催しております。日常の景色を異なる視点で捉えると、月ヶ瀬の魅力の再発見につながると思います。ぜひ一度、足を運んでみてください。みなさまのご来館をお待ちしております。



駐車場についての案内と注意事項



梅まつり会期中の2月14日(土)から3月29日(日)まで、月ヶ瀬公民館の駐車場は、月ヶ瀬観光協会が使用します。公民館に来館する方は、月ヶ瀬観光協会の駐車場担当者に、公民館の来館者である旨をお伝えください。

こんな講座がありました!



いっしょに遊ぼう 1/14

今年度の最終回は、♪メロディ・アリサ♪のみなさんが講師です。バルーン遊び、ひもを使った電車ごっこ、ビニール袋を活用した雪遊び、パネルシアターなどさまざまな遊びで、あっという間に1時間が過ぎました。

月ヶ瀬こども園のみなさん、未就園児と保護者が参加しました。



おでかけ公民館 (桃香野) 1/29

交通の影響などさまざまな事情で、公民館に足を運ぶのが難しい方々のために、出前公民館を行いました。

桃香野梅寿会の協力で、桃香野老人憩の家を会場に、奈良交通株式会社から寄贈いただいた『タイムトラベル 奈良県バス100年の旅』を上映しました。

視聴後は、時代ごとの懐かしい映像やボンネットバスなど昔を思い出す内容をふりかえりながら、グループに分かれて、語り合いました。多くの方が参加くださり、今後に向けての要望も出されましたので、引き続き開催していく予定です。令和8年度は、他の大字でも計画しています。



❀ 今後の講座の予定 ❀

月ヶ瀬写真展 自主グループ月ヶ瀬写真部の会員による 梅と月ヶ瀬の写真を展示します。
2/10(火)~3/22(日) 午前9時~午後5時 公民館の開館時間中は、自由にご覧いただけます。
※休館日:毎週月曜と国民の祝日、国民の祝日が月曜の時はその翌日 を除く。



学ぶ月ヶ瀬・梅物語 2/26(木) 午前10時45分~午後12時30分
観梅道で写真の撮影を学びます。 講師:倉家 eto 修司さん

プチ田舎暮らし 闘茶 3/4(水) 午前10時45分~午後1時 講師:たつみ茶園 園主 巽直弥さん
全国各地のお茶の味わいの違いを学びながら、闘茶会を体験します。



月ヶ瀬歴史探訪 3/18(水) 午前10時45分~午後2時 (昼食休憩の時間を含みます。)
講師:石打郷土資料委員会/真言律宗阿弥陀寺檀家総代 三浦啓司さん
石打の阿弥陀寺を訪ね、寺の由来と、全国的にも珍しい十一面観世音菩薩坐像についての解説を聞きます。



図書室だより



移動図書館

※次回は3月13日



【今後の予定】 4月17日

各回とも金曜日、午後2:50~3:30

■毎月10人の利用がないと、移動図書館は廃止になります。存続のため、ご利用をお願いします。

【移動図書館の利用について】

- ★1 か月、1 人 10 冊まで借りられます。
- ★市立図書館蔵書のリクエストもできます。大型紙芝居を依頼することもできます。
- ★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。

☆利用について、わからないことがあるときは、公民館にお問合せください。

■市立図書館
貸出券の作り方→



奈良市生涯学習財団

<https://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー

施設紹介→

月ヶ瀬公民館→

公民館だより



夜の図書室 ~読むを語る・読むとつながる 2/6

本講座は毎月第1金曜日の夜7時~8時30分に集い、本を介して、地域の仲間がゆるやかにつながり、語り合う会です。

今月のテーマは「あたたかくなる本」です。参加者それぞれの視点から選択した本を紹介し合いました。



各人が持ち寄った本は、選択・読み方なども含め、個性が反映されて興味深く、聴き合い・語り合い テーマ通りにあたたかな気持ちになるひとときでした。

関連の書籍を図書室の蔵書で探し、議論を深めました。
装丁に関して盛り上がり、来月のテーマになりました!

次回は、3月6日(金) 午後7時~8時30分

テーマは、「装丁や帯(紹介文)で選んで読んでよかった本」です。
幅広い解釈、多様な発想で、あなたの1冊をお持ちください。会場は ONOONO オノオノです。(奇数月は ONOONO、偶数月は公民館)

弧高なる冬満月の海明か	太竹の爆せて人呼ぶ里とんど	三ヶ日スマホは利き手山眠る	山寺の羊歯のふるえる夕まぐれ	南国の海は澄みたり龍の玉	湯たんぽをのせて日曜動かざる	小豆粥猫も家族の数に入り	餅搗や呼び出す神の名のおぼろ	雄渾の伊勢海老据へて酒を酌む	人日やそろそろ銚子を持つもよし	心身を七草粥で整えり	同窓会友それぞれの春の顔	鎮座して鬼柚子邪気を寄せ付けずすま	鏡餅みかんや魚満載に	寒日和伸ばす手足の先に風	新年の抱負は飛躍午の年	左義長や無病託して天弾く
ますみ	由姫子	卓	新哉	節子	知里	豊美	定代	白鯨	朋子	臣生	ふみ子	利明	かつ野	旅人	和代	

月ヶ瀬俳句会(一月)